



海上保安制度創設70周年

# 五管区水路通報第3号

## 26項-50項

平成30年1月26日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第26項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域及び付近)	射爆撃訓練
第27項	紀伊水道南方		武器発射試験
第28項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域及び付近)	救難訓練
第29項	本州南岸	潮岬東方	救難訓練
第30項	豊後水道南口至足摺岬東方		飛行艇離着水訓練
第31項	紀伊水道南方		動作試験
第32項	和歌山下津港	外港	ヨットレース
第33項	大阪湾		救難訓練
第34項	阪南港	第2区	小型船舶実技講習
第35項	阪神港	大阪区、第6区	水中障害物存在
第36項	阪神港	大阪区、第6区	水深減少
第37項	阪神港	尼崎西宮芦屋区、第1区	水路測量
第38項	阪神港	尼崎西宮芦屋区、第3区	ヨットレース
第39項	阪神港	神戸区、第1区	海上訓練
第40項	阪神港	神戸区、第2区	潜水訓練
第41項	阪神港	神戸区、第4区	小型船舶実技講習
第42項	淡路島	古茂江港	防波堤について
第43項	鳴門海峡北東方		魚礁設置
第44項	徳島小松島港	小松島区、第3区	小型船舶実技講習
第45項	紀伊水道	橘浦	灯標一時撤去(予告)
第46項	四国南岸	高知港	磁気探査作業
第47項	四国南岸	宿毛湾港	防波堤改修工事
第48項	四国南岸	宿毛湾港	防波堤延長工事
第49項	北太平洋北西部		ロケット打ち上げ実施
第50項	船舶通航信号所一時業務休止		

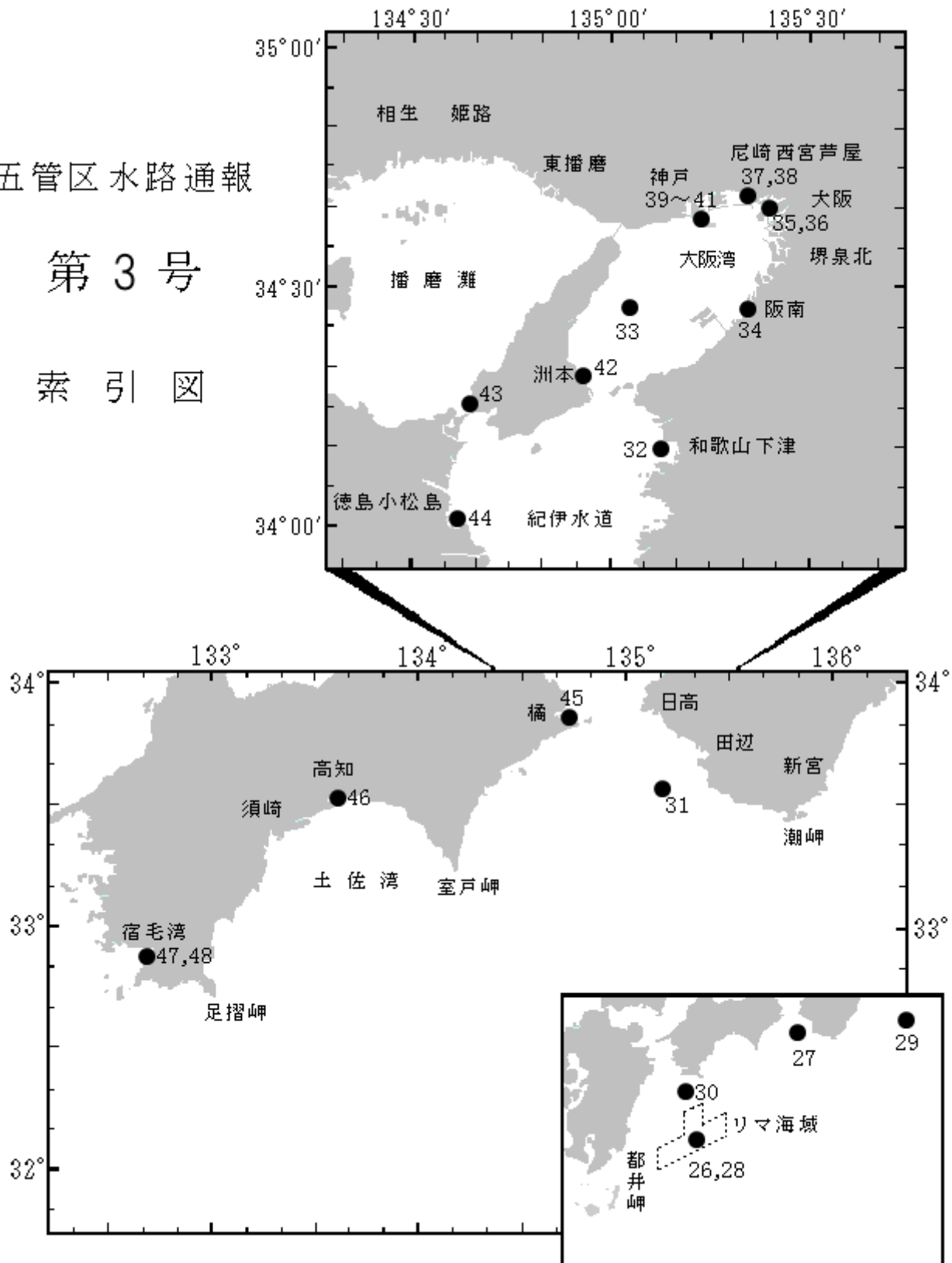
※海図の改補(小改正)のお知らせ(海上保安庁水路通報第3号(平成30年1月19日発行)掲載分)

今週は、五管区内の小改正通報はありません。

# 五管区水路通報

## 第3号

### 索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで  
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1  
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係  
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)  
FAX:078-332-6307(自動受信)

※五管区水路通報提供サービス  
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)  
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

★30年26項 四国南岸 ー 足摺岬南方(リマ海域及び付近)

射爆撃訓練

自衛隊航空機による空対空射撃訓練及び空対水爆撃訓練が実施される。

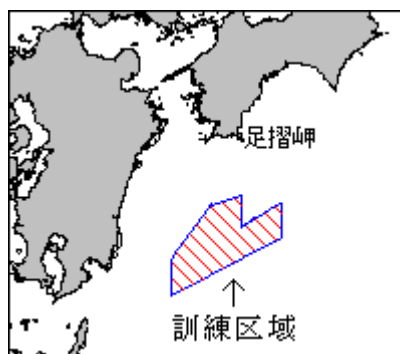
期間 平成30年2月1日～28日(土曜、日曜及び祝日を除く) 0800～1700

区域 下記10地点により囲まれる区域

- (1) 32-09-13N 132-59-51E
- (2) 31-48-13N 132-59-51E
- (3) 32-02-13N 133-29-51E
- (4) 31-42-13N 133-29-51E
- (5) 31-04-13N 132-07-51E
- (6) 31-25-13N 132-07-51E
- (7) 31-30-43N 132-09-21E
- (8) 32-00-13N 132-34-51E
- (9) 32-03-13N 132-37-51E
- (10) 32-01-43N 132-37-51E

海図 W157

出所 防衛省防衛政策局



★30年27項 紀伊水道南方 武器発射試験

日ノ御埼南方において、巡視船による武器発射試験が実施される。

期間 平成30年2月8日(予備日9～13日) 0900～1700

区域 33-34.8N 135-03.0Eを中心とする半径5海里の円内区域

海図 W77(JP共)

出所 五本部船舶技術部



★30年28項 四国南岸 ー 足摺岬南方(リマ海域及び付近)

救難訓練

自衛隊航空機による救難訓練が実施される。

期間 平成30年2月1日～28日(土曜、日曜及び祝日を除く) 0700～2100

区域 下記6地点により囲まれる区域

- (1) 32-35-50N 134-00-00E
- (2) 31-52-55N 134-00-00E
- (3) 30-48-13N 132-22-51E
- (4) 31-04-13N 132-07-51E
- (5) 31-23-13N 132-07-51E
- (6) 32-09-13N 132-53-51E

備考 照明筒吊光、信号筒、信号発煙照明筒、目標弾及びフレアが使用される

上記区域内に訓練搜索目標(黄色、1.25m 四方)又は一人用浮舟(橙色又は緑色)が設置される

海図 W157

出所 航空自衛隊新田原救難隊



★30年29項 本州南岸 ー 潮岬東方 救難訓練

自衛隊航空機による救難訓練が実施される。

期間 平成30年2月1日～28日(土曜、日曜及び祝日を除く) 0800～2100

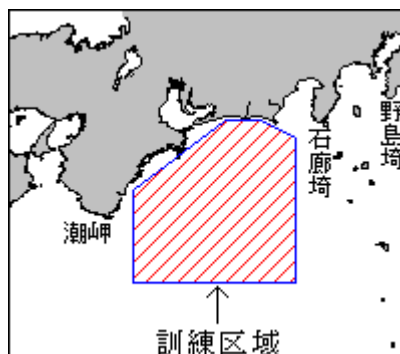
区域 下記6地点により囲まれる区域

- (1) 34-38-12N 137-29-22E
- (2) 34-38-12N 137-59-49E
- (3) 34-25-12N 138-29-49E
- (4) 32-40-13N 138-29-49E
- (5) 32-40-13N 136-09-50E
- (6) 33-47-12N 136-09-50E

備考 キャンドルライト、スモークライト、マリンマーカー、シーマーカー及びフレアが使用される

海図 W61B

出所 航空自衛隊浜松救難隊



# ★30年30項 豊後水道南口至足摺岬東方 飛行艇離着水訓練

救難飛行艇の離着水訓練が実施される。

期 間 平成30年2月1日～28日（土曜及び日曜を除く）日出～日没

区域1 32-51N 133-19E を中心とする半径10海里の円内

区域2 32-25N 132-55E を中心とする半径15海里の円内

区域3 32-40N 132-20E を中心とする半径15海里の円内のうち、132-10E 以西を除く区域

区域4 下記4地点により囲まれる区域

(1) 32-44N 132-10E

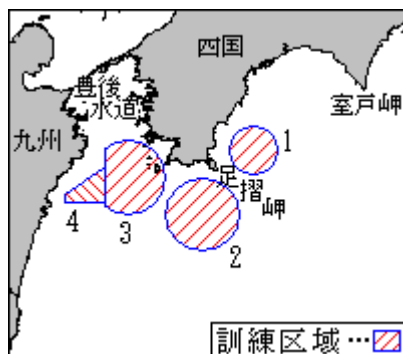
(2) 32-30N 132-10E

(3) 32-30N 131-50E

(4) 32-34N 131-50E

海 図 W157

出 所 海上自衛隊第31航空群



# ★30年31項 紀伊水道南方 動作試験

日ノ御埼南方において、潜水艦救難艦の動作試験が実施される。

期 間 平成30年2月5日～16日（予備日含む）

区 域 下記3地点付近

(1) 33-41.5N 135-09.5E

(2) 33-35.5N 135-08.5E

(3) 33-32.5N 135-08.0E

備 考 潜航試験を伴う

海 図 W150C(JP共) - W77(JP共)

出 所 五本部交通部



## ★30年32項 和歌山下津港 ー 外港 ヨットレース

和歌浦湾において、ヨットレース(30隻)が実施される。

期 間 平成30年2月11日、12日 0900~1630

区 域 下記9地点により囲まれる区域

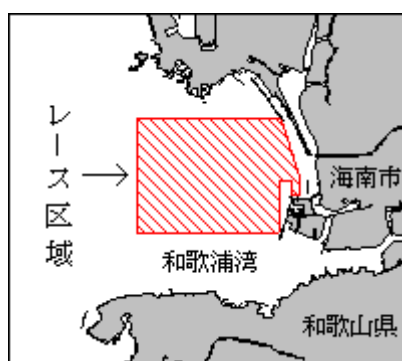
- (1) 34-10-36N 135-10-19E
- (2) 34-09-51N 135-10-38E
- (3) 34-09-38N 135-10-38E
- (4) 34-09-38N 135-10-34E
- (5) 34-09-51N 135-10-34E
- (6) 34-09-51N 135-10-19E
- (7) 34-09-09N 135-10-19E
- (8) 34-09-09N 135-08-06E
- (9) 34-10-36N 135-08-06E

備 考 上記区域内に浮標が5基設置される

レース中は警戒船が配備される

海 図 W1144 (JP共) -W1145-W1143

出 所 和歌山下津港長



## ★30年33項 大阪湾 救難訓練

大阪湾において、巡視船艇及び航空機による救難訓練が実施される。

期 間 平成30年2月2日~4日、12日、15日、18日~21日、24日、25日  
(予備日2月1日~28日(上記実施日を除く)) 0900~2100

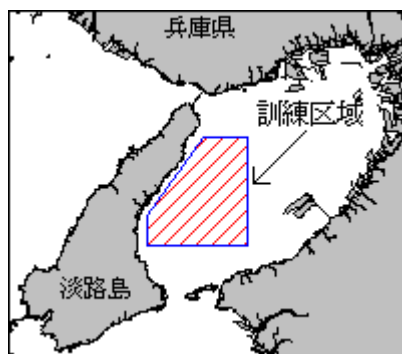
区 域 下記5地点により囲まれる区域

- (1) 34-33.0N 135-02.0E
- (2) 34-33.0N 135-07.5E
- (3) 34-22.0N 135-07.5E
- (4) 34-22.0N 134-55.0E
- (5) 34-25.0N 134-55.0E

備 考 巡視船艇は「UY」旗を掲揚

海 図 W150A (JP共)

出 所 関西空港海上保安航空基地



## ★30年34項 阪南港 ー 第2区 小型船舶実技講習

阪南第4号物揚場北東方において、小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成30年2月1日～28日（予備日含む）0900～1630

区 域 34-28-10N 135-21-59E 付近

備 考 区域内に蛇行コースを示す球形浮標が3基又は6基設置される

海 図 W1141（JP共）

出 所 阪南港長



## ★30年35項 阪神港 ー 大阪区、第6区 水中障害物存在

淀川河口付近において、水中障害物が存在する。

位 置 下記7地点

(1) 34-40-31.5N 135-23-29.5E

(2) 34-40-35.5N 135-23-31.5E

(3) 34-40-37.0N 135-23-34.5E

(4) 34-40-35.5N 135-23-48.5E

(5) 34-40-29.5N 135-23-50.5E

(6) 34-40-24.5N 135-23-49.5E

(7) 34-40-23.5N 135-23-44.0E

海 図 W1107（JP共）-W123（JP共）

出 所 五本部海洋情報部



## ★30年36項 阪神港 ー 大阪区、第6区 水深減少

淀川河口付近において、水深が海図記載より約0.5～1m減少している。

区 域 下記6地点により囲まれる区域

(1) 34-40-44.0N 135-23-55.0E

(2) 34-40-27.5N 135-24-02.0E

(3) 34-40-21.8N 135-23-46.1E

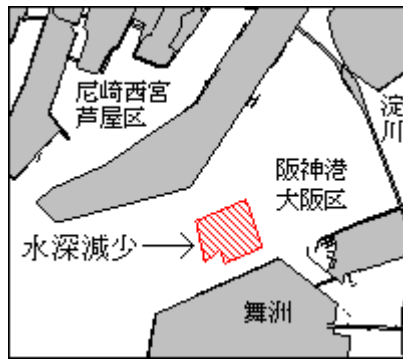
(4) 34-40-26.5N 135-23-44.2E

(5) 34-40-22.3N 135-23-37.6E

(6) 34-40-36.6N 135-23-33.8E

海 図 W1107（JP共）-W123（JP共）

出 所 五本部海洋情報部



★30年37項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区、第1区 水路測量

五管区水路通報 29年51号 1206項関連

東海岸町沖岸壁前面において、水路測量が実施される。

期 間 平成30年2月5日、6日（予備日7日～13日）日出～日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(1) 34-41-04N 135-23-09E（岸線上）

(2) 34-41-06N 135-23-08E

(3) 34-41-12N 135-23-19E

(4) 34-41-10N 135-23-20E（岸線上）

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W1107（JP共）

出 所 五本部海洋情報部、阪神港長



★30年38項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区、第3区 ヨットレース

西宮防波堤南方において、クルーザーヨット(10艇予定)によるヨットレースが実施される。

期 間 平成30年2月11日 1000～日没

区 域 下記5地点により囲まれる区域

(1) 34-40-38N 135-18-51E

(2) 34-40-32N 135-21-16E

(3) 34-40-19N 135-21-32E

(4) 34-39-46N 135-20-49E

(5) 34-39-19N 135-18-51E

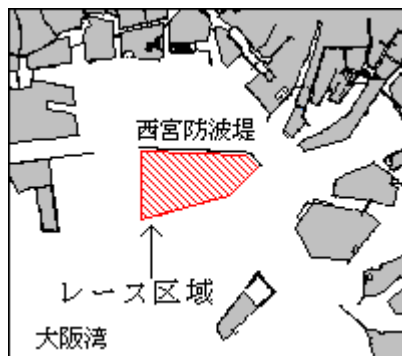
備 考 上記区域内にコースを示す橙色浮標が2基設置される

レース中は警戒船が配備される

海 図 W1107（JP共）—W1103（JP共）

出 所 阪神港長





★30年39項 阪神港 — 神戸区、第1区 海上訓練

新港第3突堤東側において、巡視艇等による海上訓練が実施される。

期間 平成30年1月31日 0945~1200

区域 34-40-52N 135-12-01E 付近

備考 放水訓練を伴う

訓練参加艇は「UY」旗を掲揚、紅色閃光灯を点灯

警戒船が配備される

海図 W101A(JP共)~W101B(JP共)

出所 阪神港長



★30年40項 阪神港 — 神戸区、第2区 潜水訓練

新港東ふ頭北方において、海上保安庁等による潜水訓練が実施される。

期間 平成30年2月5日 0830~1300

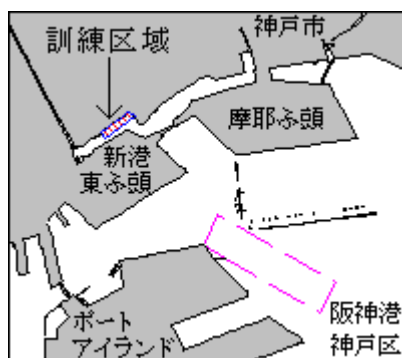
区域 34-41-40N 135-12-35E 付近

備考 区域内に浮標が設置される

警戒船が配備される

海図 W101A(JP共)~W101B(JP共)

出所 阪神港長



## ★30年41項 阪神港 — 神戸区、第4区 小型船舶実技講習

和田岬西方において、小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成30年2月1日～28日（予備日含む）日出～日没

区 域 下記2地点付近

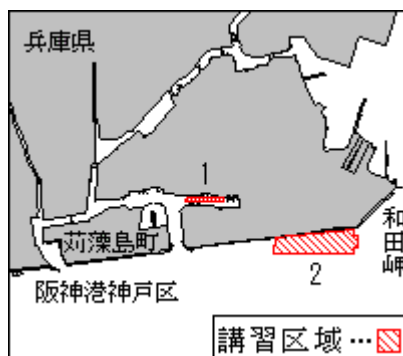
(1) 34-39-06N 135-10-10E

(2) 34-38-54N 135-10-49E

備 考 上記(1)地点付近に蛇行コースを示す橙色球形浮標が3基設置される

海 図 W101A(JP共)－W101B(JP共)

出 所 阪神港長



## ★30年42項 淡路島 — 古茂江港 防波堤について

古茂江港の防波堤は、下記のとおり完成している

区域1 下記2地点を結ぶ線上

(1) 34-19-57.6N 134-54-54.5E（既設防波堤端）

(2) 34-19-56.9N 134-54-54.7E（既設防波堤端）

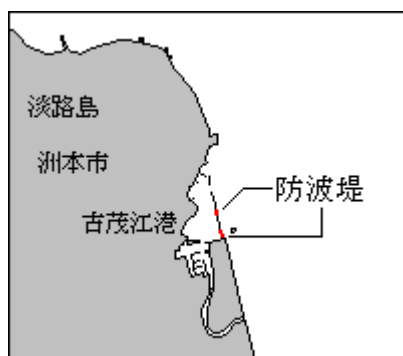
区域2 下記2地点を結ぶ線上

(3) 34-19-54.2N 134-54-55.4E（既設防波堤端）

(4) 34-19-52.9N 134-54-55.8E（岸線上）

海 図 W1143

出 所 五本部海洋情報部



## ★30年43項 鳴門海峡北東方 魚礁設置

阿那賀浦において、魚礁が設置された。

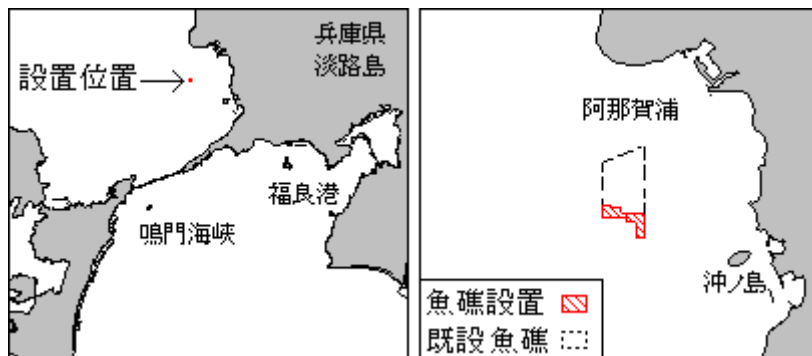
区 域 下記8地点及び既設魚礁により囲まれる区域

- (1) 34-15-38.8N 134-39-48.0E (既設魚礁角)
- (2) 34-15-33.1N 134-39-48.0E
- (3) 34-15-33.1N 134-39-45.7E
- (4) 34-15-36.7N 134-39-45.7E
- (5) 34-15-36.7N 134-39-42.9E
- (6) 34-15-37.7N 134-39-42.9E
- (7) 34-15-37.7N 134-39-36.2E
- (8) 34-15-40.9N 134-39-36.2E (既設魚礁角)

備 考 鋼製魚礁、コンクリート魚礁及び石材投入(海底からの高さは最大6m)

海 図 W112 (JP共)

出 所 五本部海洋情報部



## ★30年44項 徳島小松島港 — 小松島区、第3区 小型船舶実技講習

弁天島北方において、特殊小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成30年2月5日、6日(予備日7日)日出~日没

区 域 34-00-08N 134-36-33E 付近

標 識 区域内に蛇行コースを示す黄色浮標が6基設置される

海 図 W1126

出 所 徳島小松島港長



## ★30年45項 紀伊水道 — 橋浦 灯標一時撤去(予告)

橋浦裸島北西方灯標(灯台表第1巻3413.5)(33-52.7N 134-42.5E)は、整備作業に伴い一時撤去され、同位置に灯浮標(やぐら形)が設置される。

期 間 平成30年2月1日~3月下旬(予定)

備 考 灯標の撤去、灯浮標の設置作業は、潜水士・起重機船により実施される  
作業中は警戒船が配備される

海 図 W1104

出 所 徳島海上保安部



### ★30年46項 四国南岸 ー 高知港 磁気探査作業

第4ふ頭及び第5ふ頭前面において、潜水士による磁気探査作業が実施されている。

期 間 平成30年2月5日まで 日出～日没

区 域 下記2地点付近

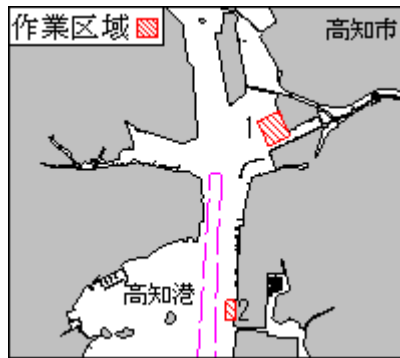
(1) 33-32-25N 133-34-10E

(2) 33-31-23N 133-33-52E

備 考 作業区域を示す赤旗及び浮標が設置される  
作業中は警戒船が配備される

海 図 W110

出 所 高知港長



### ★30年47項 四国南岸 ー 宿毛湾港 防波堤改修工事

池島岸壁南方において、起重機船等による防波堤改修工事が実施されている。

期 間 平成30年2月14日まで 日出～日没

区 域 32-54-49N 132-40-36E 付近

備 考 新規灯台の据付工事を伴う

海 図 W1237 (分図「宿毛湾港」)

出 所 宿毛海上保安署



# ★30年48項 四国南岸 一 宿毛湾港 防波堤延長工事

五管区水路通報 29 年 47 号 1141 項関連

池島岸壁南方において、潜水士・起重機船等による防波堤延長工事が実施される。

期 間 平成 30 年 2 月 9 日～5 月 10 日 日出～日没

区域 1 下記 4 地点により囲まれる区域  
(1) 32-55-03.8N 132-40-30.0E  
(2) 32-54-58.1N 132-40-35.7E  
(3) 32-54-50.6N 132-40-25.0E  
(4) 32-54-56.3N 132-40-19.3E

区域 2 下記 6 地点により囲まれる区域  
(5) 32-55-12.0N 132-40-47.5E  
(6) 32-55-00.7N 132-40-47.5E  
(7) 32-54-41.5N 132-40-20.4E  
(8) 32-54-53.4N 132-40-08.5E  
(9) 32-55-06.3N 132-40-26.8E  
(10) 32-55-11.5N 132-40-26.8E

備 考 2 月 9 日～3 月 2 日(予定)の間は、区域 2 においてケーソン据付け作業が実施される  
起重機船のアンカー位置を示す浮標が設置される  
期間中は潜水士による目視調査が実施される  
作業中は警戒船が配備される

海 図 W1237 (分図「宿毛湾港」)  
出 所 宿毛海上保安署



# ★30年49項 北太平洋北西部 ロケット打ち上げ実施

五管区水路通報 29 年 48 号 1163 項削除

宇宙航空研究開発機構内之浦宇宙空間観測所 (31-15-07N 131-04-45E)において、ロケット SS-520 5号機の打ち上げが、下記のとおり実施される。

打上げ日時 平成 30 年 2 月 3 日 1400～1420 (予備日 4 日～12 日)

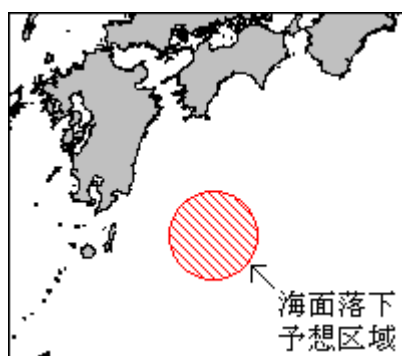
海面落下予想日時 平成 30 年 2 月 3 日 1407～1428 (予備日 4 日～12 日)

海面落下予想区域 30-37-38N 133-09-50E を中心とする半径 49 海里の円内区域

備 考 予備期間の打上げ時刻は打上げ日毎に設定される

海 図 W247-W1072

出 所 宇宙航空研究開発機構



## ★30年50項 船舶通航信号所一時業務休止

機器改修工事に伴い、下記船舶通航信号所が運用する大阪北港送受信所の船舶自動識別装置を使用した情報提供業務が一時休止される。

期 間 平成30年2月7日 1300~1400

2月8日 1300~1500のうち30分間

名 称 1 大阪船舶通航信号所(灯台表第1巻8108)(34-39.2N 135-25.8E)

2 神戸船舶通航信号所(灯台表第1巻8109)(34-41.2N 135-11.5E)

3 江崎船舶通航信号所(灯台表第1巻8404)(34-35.9N 134-59.5E)

出 所 五本部交通部

---